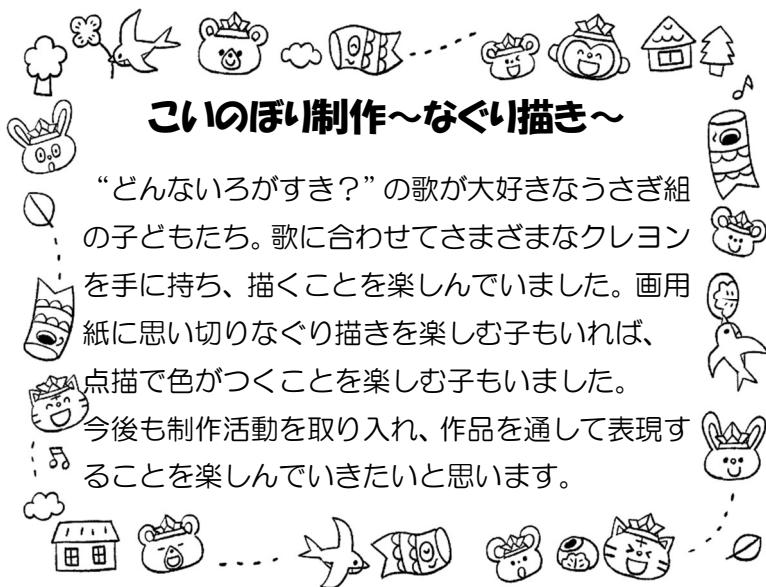




2022年度5月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

新学期が始まり、気が付けば1か月が経ちました。少しずつ新しい環境に慣れ、自分の好きな玩具や絵本を見つけたり、友だちや保育者に慣れ一緒に遊んだりと楽しんでいる姿も多く、機嫌よく過ごす時間が増えてきました。5月はゴールデンウィークの長期休みがあり、疲れが出てくることもあると思います。引き続き体調に留意しながら子どもたちにとって無理のない保育をしていきたいと思っています。



こいのぼり制作～なぐり描き～

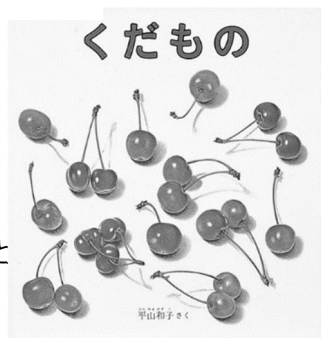
“どんないろがすき？”の歌が大好きなうさぎ組の子どもたち。歌に合わせてさまざまなクレヨンを手を持ち、描くことを楽しんでいました。画用紙に思い切りなぐり描きを楽しむ子もいれば、点描で色がつくことを楽しむ子もいました。今後も制作活動を取り入れ、作品を通して表現することを楽しんでいきたいと思っています。

お外大好き！

天気の良い日は園庭に出たり、散歩に行ったりして体を動かすようにしています。園庭では鉄棒にぶら下がってみたり、シャボン玉を追いかけてすることが多くなってきました。散歩では、「にゃんにゃんいるかなー？」「救急車とまっているかな？」と楽しみながら歩いています。今後も戸外で思い切り活動しながら、体力をつけたり、季節の移り変わりを感じたりしていきたいと思っています。

絵本の紹介～「くだもの」平山和子さく(福音館書店)～

リアルなくだものがたくさん出てくる絵本です。各ページにはそれぞれくだものの絵と名前が描かれています。そして次のページでは皮をむいて食べられる状態で「さあ どうぞ」という言葉と共に差し出されます。つやつやでおいしそうな果物の絵に思わずパクンと口が動く子どもたち。中には友だちや保育者に「どうぞ」と食べさせてくれる子や「これは？」とくだものの名称が気になる子もいました。



おねがい

- 衣服の記名が薄くなっているものがあります。確認していただくようお願いします。
- 登降園の際に履いた靴下は園のものと混ざってしまう可能性もあるため、靴箱ではなく、保護者の方がバッグにしまって管理していただくようお願いします。